

【地域交流委員会】事業計画兼予算申請書（2026年4月～2027年3月）

事業概要	活動施策との対応	対象	期待される効果	時期
TJUP地域交流委員会共同FD・SD「事例から学ぶリスクマネジメント（仮）」 組織内および地域のリスクマネジメントに関する知識やノウハウの習得を目的としたFD・SDを実施する。	(1)-7 (2)-6	TJUP会員校、自治体会員、事業者会員	・リスクマネジメントに対する意識、知識の向上 ・組織内の危機管理体制および地域との連携体制に関するノウハウの共有	2026年9月頃
吉見町・NPO法人武蔵丘スポーツクラブ・TJUP主催「吉見町かけっこ教室（短距離編）」 小学生を対象として、陸上競技専門の講師から短距離を早く走るための指導を行う。	(4)-1 (4)-2	小学生（吉見町親子アクティブ教室、TJUP会員校、活性化対象地域、事業者）	・小学生に短距離の走り方や練習方法等の指導と共に、走ることの楽しさを伝え、継続的な運動を促す機会として子ども達の健康増進にも役立てる。 ・運営のサポートをTJUP会員校の学生及び教職員から募り、地域貢献の意識を高めると共に、学生・教職員間の交流の場とする。	2026年9月
日本スリーデーマーチに向けた「東松山市クリーン活動2026」 TJUPの会員自治体である東松山市のクリーン活動（ゴミ拾い）を行いながら、ウォークを行う。地域交流委員会が中心となり、TJUP会員校の学生や教職員、東松山市役所の関係者と共に実施することにより、参加者同士の交流を深め、学生にとっては今後の大学生活におけるネットワークの構築に繋がる機会とする。また、東松山市では国際的なウォーキングイベントとして世界で2番目の規模を誇る「日本スリーデーマーチ」が毎年11月に開催されており、それに向けた協力事業という位置付けとする。	(4)-1 (4)-2	TJUP会員校の学生、教職員、自治体会員、事業者等会員ほか	・自治体を挙げて行われる大きなイベントに向けた準備に参加することでTJUPの活動を地域へPRするとともに、会員自治体である東松山市との更なる協力体制強化に繋げる。 ・TJUPに加盟する大学・短期大学、自治体、事業者等の枠を超え、参加者同士で一体となり活動することでプラットフォーム全体で交流を深め、学生にとっては今後の大学生活におけるネットワークの構築に繋がる機会とする。 ・約5kmの自然に囲まれたコースを歩くことで、地域の方々の健康増進に役立てる。	2026年10月24日 （土）（仮）
TJUP地域交流委員会公開講座「よりよい健康生活をめざして」 地域交流委員会の地域貢献活動（健康増進事業）として、武蔵丘短期大学の学園祭開催日に合わせてTJUP加盟大学・短期大学の教職員を講師として、健康をテーマに公開講座を実施する。	(2)-4 (4)-2	一般、TJUP会員校、自治体会員、事業者会員等	・健康的な生活を送るために普段の生活に取り入れられる内容を講座を通して提案し、参加者の健康増進に役立てる。	2026年11月の2日間